

学び・経験・出会い・思い・チャンス・の領域

世代を超えて、地域ぐるみで “焼津発 福祉を文化に”

焼津福祉文化共創研究会



◇ 焼津福祉文化共創研究会事務局 ◇

〒425-0044 烧津市石津向町 15-17

デイサービス百の木内 烧津福祉文化共創研究会

☎054-367-2878 fax054-367-2884

「焼津福祉文化共創研究会」の誕生のプロセス

平成 28 年度から平成 30 年度まで、3年間取り組んできた「港地域ささえあい講座」。

開講した当時、「なぜ、港地域ささえあい講座なのか?」「なぜ、この講座を立ち上げたのか?」「また動員の講習か?」等、さまざまな意見が地域のあちらこちらから聞かれた。

介護保険制度により、これまで長いこと培われていた「共助」は、いつの間にか、私たちの身近な地域社会から見失われ、「公助」「専門性」だけで、私たちの生活は保障される、極端に言えば、人々の意識を大きく転換している。そんな時代を迎えたからこそ、社会の大きな課題提起を私たち地域住民が改めて認識する学びが求められた。公助の視点から、「地域支援」「生活支援」の言葉が、市民にむけられているいま、制度の限界から、今再び、地域でのささえあいの仕組みを考え、実践することから、私たち地域社会の主体性から「お互い様」「ささえあいの精神」を復活したいと感じ、「講座」を開講しようとした原点がここにある。

「講座」の運営を、住民主体で取り組み、「地域の福祉問題」を自発的に身近に学び合い、問題意識を持つことがこの講座に秘められていた。



地縁と志縁の協働による福祉コミュニティ再構築に向けた始動

3年間取り組んだ「港地域ささえあい講座」の実行委員及び地域活動に関心を持ち、地域を変えたい思いの若者層の市民等有志14名が参集し、①語れる地域環境の醸成 ②“地縁団体”と“志縁団体”的「融合」による地域づくり ③“専門性”と“市民性”的「協働」による地域づくり ④当事者等の支援を探る ⑤管内のささえあいの仕組みづくり ⑥総合的地域支援組織の構築 ⑦地域を「見える化」する取り組み ⑧制度施策を理解する地域福祉教育の推進 ⑨ご近所福祉の復活(日頃のささえあいの環境づくり) ⑩世代を超えた「地域総合型学習形態」の仕組づくり 等、講座から得た尊いこれらの地域課題をもとに、「港地域の支えあいを考えよう」と、2019年4月に誕生した。

これから、私たちの地域を誰が担うのかではなく、私たち一人一人が参画して取り組むための仲間づくりをめざす。さらには、「地縁組織(自治会・町内会/お互い様)」の諸活動に、「志縁組織(目的・使命感による活動集団)」として、本研究会が「協働」で取り組み、地域環境の開拓にも努める。

● 目 的

本会は、さまざまな福祉・ボランティア活動に携わる人と市民がいっしょに、地域が抱える生活全般の諸問題を考え、その改善・解決に向けて努力をする。

● 活動基調

(1) さまざまな分野で活動する人が、専門分野と世代を超えて交流を図る。

*「市民性と専門性」「理論と実践」「教育と福祉」を『融合』する努力

(2) 会員だけが求心的・閉鎖的に集うのではなく、広く市民に拓かれた活動をする。

*「地域総合型研修会」「公開型研修会」で市民性を高める努力

(3) 既存のコミュニティ・福祉組織活動から取り残された問題や新しく発生した問題を大切にし、常に市民生活に密着した活動をする。

*「調査研究活動」を重視し、地域課題を掘り起し、その考察等を地域社会に提言する。

「焼津福祉文化共創研究会」第1年目(2019年度)の活動の歩み

- 04/01・第1回(4月)定例研究会開催 地域の課題整理作業と結成1年目の活動計画協議
- 04/20・焼津市V連絡協議会加盟・総会出席(6名)
- 05/11・第2回(5月)定例研究会開催 今年度の具体的な活動内容と財源確保協議
　　「居場所」議論の中で、管内における既存の集まる団体・グループの把握活動に取り組む
- 05/23・「管内福祉施設連絡会」(管内13の介護事業所)発会式出席
- 05/28・静岡県コミュニティづくり推進協議会「コミュニティ活動集団助成事業」申請書提出
- 06/08・第3回(6月)定例研究会開催 本会年間計画に基づき、居場所調査活動の具体的協議
- 06/21・千葉県浦安市民生委員児童委員協議会来焼「ささえあい講座のプロセス」紹介
- 06/27・静岡県コミュニティづくり推進協議会「コミュニティ活動集団助成事業」助成決定
- 07/03・「焼津市赤い羽根共同募金地域福祉促進助成事業」申請書提出
- 07/13・第4回(7月)定例研究会開催 本事業の展開状況確認、「調査票」の回収問題議論
- 07/22・静岡県コミュニティづくり推進協議会「コミュニティ活動集団助成事業」交付式出席
　　・「焼津市赤い羽根共同募金地域福祉促進助成事業」助成決定
- 08/10・第5回(8月)定例研究会開催 本事業開始と展開確認 関係地縁団体等への協力要請開始
- 09/14・第6回(9月)定例研究会開催 引き続き本事業の展開状況確認、「調査票」の回収問題議論
　　・本会活動の啓発の必要性から「焼津福祉文化共創研究会通信創刊号」発行(毎月発行 100部)
- 10/19・第7回(10月)定例研究会開催 引き続き本事業の展開状況確認、調査票の回収問題議論
　　・「焼津福祉文化共創研究会通信第2号」発行 調査活動の動き掲載
- 10/20・「焼津市ふれあい広場」係当番として参加
- 10/27・(株)セイコー社と協議(以降4回協議)(本事業の取り組みと成果物の作成に関する意見交換)
- 10/28・福祉コミュニティ関係者研修会開催(自治会・町内会、民生委員、社協関係者等18名出席)
- 11/16・第8回(11月)定例研究会開催 本事業の完成時期と今後の活用方法協議
　　・「焼津福祉文化共創研究会通信第3号」発行(福祉コミュニティ関係者研修会関連記事掲載)
- 11/29・本事業調査関係に関する打ち合わせ会開催(以降4回開催)調査シートと入力、組み立て
- 12/01・第30回日本福祉文化学会全国大会東海大会(名古屋市中京大)にて実践発表
- 12/07・本事業調査関係に関する第2回打ち合わせ会開催 調査票の入力作業開始と検討事項協議
- 12/10・「焼津福祉文化共創研究会通信第4号」発行 福祉文化実践活動の現状と協働活動掲載
- 12/15・第9回(12月)定例研究会開催 調査の回収・校正作業のメド協議
- 12/22・港第14自治会第12町内会「歳末助け合い・ささえあい・ふれあい行事」支援
- 01/11・第10回(1月)定例研究会開催 ページ仕立て最終確認
　　・「焼津福祉文化共創研究会通信第5号」発行(子供を育む地域行事支援)
- 01/18・本事業調査関係に関する第5回打ち合わせ会開催 最終校正・発注作業実施(～1/28)
- 02/03・「紹介集」納品 協力いただいた関係機関・団体・グループに「報告集」送付
- 02/08・第11回(2月)定例研究会開催 本事業総括①と今後の継続的冊子活用・報告研修会協議
- 02/10・焼津市社会福祉協議会に「事業実施報告書」提出 地縁団体等への協力お礼と連携要請
- 02/18・「焼津福祉文化共創研究会通信第6号」発行(「紹介集」完成と今後の活用方法掲載)
- 03/10・「港地域の集まる居場所検証報告書」納品、関係機関・団体等への配布作業実施
- 03/23・静岡県コミュニティづくり推進協議会「コミュニティ活動集団助成事業」1年次報告書提出
- 03/21・第12回(3月)定例研究会開催 本事業総括②と次年度活動計画検討

●焼津市V連絡協議会・代表者会議出席(奇数月)

2020年度「焼津福祉文化共創研究会」活動の方向性は

1. 1年目(2019年度)の研究会の活動実績から、

- (1) さらに、他団体・グループとの「協働」と各会員の主体的活動に取り組む。
- (2) 地域全体のニーズ把握の重要性を再認識し、既存の住民が集まる居場所をさらに把握する。
- (3) 講座で浮き彫りになった「地域課題」の改善・解決に取り組む。
- (4) 常に対等な語れる環境で、「新会員」の積極的な参画呼び掛けに努める。
- (5) 市民の視点で、「住民主体」の活動に徹しながらも、「専門性と市民性を融合」する努力をする。
- (6) 研究会で培っているノウハウを「サロン」や「居場所」へのサポーターとして活かす努力をする。

2. 現状分析・考察を深める

- (1) 「真の居場所とは」をテーマに、現状の「ふれあいサロン活動」の解釈・理解を深める。
- (2) 港管内の「地域特性」を基に「地縁組織団体」と「志縁組織団体」の「協働」を探る。

3. 地域コミュニティのあり方を検証する

- (1) 「地域福祉」の重要性、特に「ご近所福祉(近助)の復活」について、意識と実態を把握する。
- (2) 誰もが、住み慣れた地域で暮らし合える地域づくりに向けた総合的コーディネート機能を探る。
- (3) 福祉活動を通じて「災害に強い地域」を検証する。
- (4) 若い世代に地域活動に关心を持つ意識改革を働きかける。

4. 協働

- (1) 管内の「港地域づくり推進会」「自治会・町内会」「管内福祉施設連絡会」等との協働を探る。
- (2) 焼津市広域の市関連行政、市社協、市V連、地区民生委員児童委員協議会との情報交換に努める。

◇ 一緒に「福祉文化活動」に参加しませんか ◇

○福祉・ボランティア活動や地域づくりに関心のある方は、ぜひご参加下さい。

◇本会定例会は、毎月、原則第2土曜日 19:00～21:00 地域密着型・施設の社会化をめざす、管内
介護事業所を会場(事務局)として、理論と実践を融合し合う学びの環境を創ります。

◇ 年会費 1,000 円

◇入会ご希望の方、問い合わせ・連絡先:

〒425-0044 焼津市石津向町 15-17 デイサービス百の木内

焼津福祉文化共創研究会 Tel.: 054-623-3665 Fax.: 054-656-3731

入会申込書

| | | | | | |
|--------------------------------|-------------|---|-----|--------------------------------|--|
| ふりがな 氏名 | * 性別 (男・女) | | | * 年代 (10/20/30/40/50/60/70/80) | |
| 連絡先 | 〒 E-mail | — | TEL | fax | |
| 職業 | | | | | |
| ●入会の動機、これから活動に望むこと等ご自由にお書き下さい。 | | | | | |